

**AI 関連発明：**  
**出願当初の請求項に記載された構成と、**  
**拒絶理由解消後の、特許された発明の構成との比較**

2019年10月23日

特許業務法人  
**HARAKENZO**  
WORLD PATENT & TRADEMARK

## 1. はじめに

従来技術に革新的な進歩をもたらし、新しいニーズを発掘して斬新なサービスの提供を実現させ得る AI 関連発明は、新しい発想に基づくビジネスモデルの中核を担う可能性があります。特許庁によって 2019 年 7 月に報告された「AI 関連発明の出願状況調査報告書」によれば、日本国内の AI 関連発明の特許査定率は、2010 年～2015 年には 80%前後で堅調に推移しています。今こそ、AI 関連発明の特許出願を行う好機です。

しかし、多くの AI 関連発明が特許出願されるようになったことにより、「自分の AI 関連発明には新規性・進歩性がないのではないか」、と自己判断してしまい、特許出願を躊躇してしまいがちです。AI 関連の技術に精通した者であればあるほど、この傾向は強くなると考えられます。

本稿では、特許された AI 関連発明の**出願時点の構成と、特許された構成とを比較**することによって、どのような構成を備える AI 関連発明であれば、新規性・進歩性が認められ特許となるのか、について検討します。なお、新規出願の公開により新規性・進歩性が認められる基準は日々高くなっており、この資料通りではないことにご注意ください。

**本稿で紹介する AI 関連発明**

- ①ノイズの少ない教師データを作成
- ②音声波形を生成

**【全 7 頁】**

本件記事に関し、後続するさらなる詳細情報の知得をご希望されるお客様は、下記の担当者までご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。  
ご不明点・ご質問等がございましたら、遠慮なくお問い合わせ下さい。

【連絡先】 特許業務法人 HARAKENZO WORLD PATENT & TRADEMARK

副所長 弁理士

IoT×AI 支援室 : 村上 尚 (大阪本部在籍)  
TEL : 06 - 6351 - 4384 (代表)  
E-Mail : [iplaw-osk@harakenzo.com](mailto:iplaw-osk@harakenzo.com)

【免責事項】

当事務所は、本資料のコンテンツの正確性に努めておりますが、これを保証するものではありません。  
当事務所は、本資料のご利用により生じた損害・損失について、一切の法的責任を負いません。

【無断複製・転載禁止】

本資料は著作権法で保護されています。無断複製や転載は固くお断りいたします。  
特許業務法人 HARAKENZO WORLD PATENT & TRADEMARK, All rights reserved.

【ウェブサイト・facebook】

当事務所のウェブサイト・facebook も、国内外の知的財産に係る有用な情報を随時発信しております。  
是非ご参照下さい。

<総合ウェブサイト> : <http://www.harakenzo.com>  
<商標専門サイト> : <http://trademark.ip-kenzo.com>  
<意匠専門サイト> : <http://design.ip-kenzo.com>  
<法務部 facebook> : <https://www.facebook.com/HARAKENZO.LegalDepartment>  
<広島事務所 facebook> : <https://www.facebook.com/HARAKENZO.Hiroshima>

※facebook につきましては、ユーザ名「Harakenzo」で検索頂ければアクセス容易です。